

【 1月の予定 】

6日: 仕事始め
16日: にこにこサロン 10:30～
18日: 人権問題講演会 10:00～
21日: 明倫小・社小合同地区学習会
伝承文化を学ぶ(ポテ茶) 17:00～
24日～26日: 第48回倉吉市部落解放文化祭

今月の人権カレンダー

4日 世界点字デー
17日 防災とボランティアの日
(1995年阪神・淡路大地震発生の日)
24日 教育の国際デー
27日 ホロコースト犠牲者を想起する国際デー

「人権問題講演会」 開催のご案内

◆日時 令和7年1月18日(土) 10:00～11:30
◆場所 はばたき人権文化センター 1階 老人憩いの家
◆演題 「無駄な経験なんて一つもない」
◆講師 山松 保夫 さん

私が抱える病気は“うつ病”です。

うつ病を患う人の姿は、周りから見ると怠けているように映るようです。やらなければいけないと分かっているのに、力が湧かない。何も出来ない。出来ない自分を責める。そんな自分が嫌になる。そして希望を失う。

自ら命を絶つ人までいるうつ病は、立派な脳の病気です。内科や外科の病気と何ら変わりはない、誰にでも起こりうる病気です。でも、内臓の病気や骨折だと周りから同情してもらえるのに、精神科の病気だと周りから距離を置かれてしまいます。

職場や学校、家族や親族、地域など、社会には依然として間違った認識や偏見が少なからず存在していることが残念でたまりません。

この貼り絵の一枚一枚のように
無駄な人間なんて一人もない
無駄な経験なんて一つもない
一枚一枚に意味がある



↑ 山松さんの作品(貼り絵)
作品名 「こいつは、なまけ病」
(県展賞受賞作品)

多くの皆様のご参加お待ちしております。

【参加申し込み・問い合わせ】 はばたき人権文化センター ☎電話/FAX 22-0232

生活で困っていることはありませんか？

家族のこと・お金のこと・就職のこと・将来への不安など、どんなことでもどうぞ悩んでいることがあれば1人で抱えこまずにご相談ください。相談された内容は秘密厳守いたします。はばたき人権文化センターまでご相談ください。



差別落書きや差別発言などに遭遇した場合は、倉吉市人権政策課、又は、最寄りの人権文化センターまでご相談ください。

倉吉市市民生活部人権政策課 Tel0858-22-8130
はばたき人権文化センター Tel0858-22-0232

はばたき人権文化センターだより

はばたき

発行: はばたき人権文化センター
住所: 〒682-0872
倉吉市福吉町2丁目1514-7
電話: 0858-22-0232 (FAX 兼)
E-Mail: habataki@ncn-k.net

1月号 NO. 433 (2025年1月1日発行)



謹賀新年

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、はばたき人権文化センターの諸事業や運営にご支援とご協力をいただき、心からお礼を申し上げます。今年も昨年同様よろしくお願いいたします。

昨年は一月から能登半島の地震や飛行機の火災事故などから始まり、不安なスタートとなった年でもありました。また各地においても豪雨災害など発生し、多くの方が被災されました。

はばたき人権文化センターでは、一人ひとり、すべての人が安心して暮らせるまちづくりをめざして、相談事業をはじめ、みんなが楽しく集える居場所づくりを実施してきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。また福吉解放文化祭では、昨年に引き続き「つながろう 人の輪」をテーマに取り組み、地域の皆様の熱い思いを一つにすることができました。ありがとうございました。

今年もはばたき人権文化センターにお気軽に立ち寄っていただき、会話を重ねながらつながり合っていきたいと願っています。どうぞよろしくお願いいたします。

困りごと・悩みがあれば、遠慮なくご相談ください。

はばたき人権文化センター 職員一同

【 年末年始 休館日のお知らせ 】

12月28日(土) ～ 1月5日(日) (1月6日(月)から開館します)



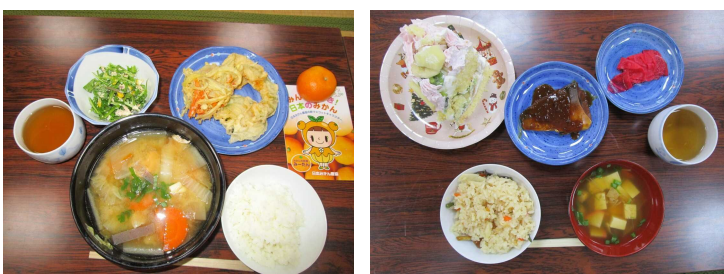
12月はこんなことをしました

にこにこサロン 5日・19日



5日、明倫・小鴨地域包括支援センター職員より健康チェック結果の返却と、老人保健施設のじま職員にフレイル予防健康体操を教えてくださいました。

身体や頭を使い、スッキリできました。



19日、道路には雪が積もり、足元が滑りやすい中でしたが、みなさん集い、クリスマスケーキを作って季節の行事を楽しみました。職員の少ない中、地域のボランティアのみなさんにご協力いただきました。ありがとうございました。

次回は1月16日(木)です。

e スポーツで身体や脳を動かしましょう！

❖ にこにこサロン❖

2012年6月から始めました。

住民の居場所づくり・仲間づくり

にこにこサロンは、多くの方が気軽に立ち寄れ、楽しい時間が過ごせる居場所として毎月1～2回開催しています。

どなたでも参加できます。ぜひ多くの皆さんがお越しください。

倉吉市部落解放文化祭が開催されます



人間解放の文化を創造しよう

第48回倉吉市部落解放文化祭

25日 11:00～
小ホール入口付近
部落解放同盟
倉吉市協議会
なくなり次第
終了

日 1月24日(金) ▶ 26日(日)
ところ エスパック未来中心

発表・講演の部 13:00～15:00 小ホール

25(土) 13:00～
オープニング
太鼓演奏
「風打吹流」
鳥取県立倉吉農業高等学校「倉吉太鼓部」のみなさんの演奏です♪

13:30～
オンライン講演
「原爆と部落と
キリシタン」
講師 阿南 重幸さん
NPO法人
長崎人権研究所 副理事長
※小ホールのみ視聴可

14:30～
人権作文
「もっと自由に」
山崎 希乃香さん
倉吉市立東中学校

作品展示は期間中毎日開催！
時 間 9:00～16:00
ところ アトリウム
認定こども園、保育園、小学校、中学校、児童センター、社会福祉施設、国立療養所 邑久光明園 等が作成した作品が展示されます♪

※参加に際し、手話通訳・場内誘導・座席の確保等の配慮をご希望の方はあらかじめ事務局にご相談ください。
※託児を希望される方は、1月10日(金)までにご相談ください。
なお、お引き受けできる人数には限りがあります。

◆主催：第48回倉吉市部落解放文化祭実行委員会・倉吉市
◆お問い合わせ：倉吉市人権政策課（電話 22-8130）

人間解放の文化は、長い差別の歴史のなかで培われてきた人々の生活そのものであり、厳しい生活のなか、今日の産業や文化の創造・発展に大きな役割を果たしてきました。

本解放文化祭は、地域の解放の文化を掘り起こし、人間解放への営みに直接触れ、その価値を見直すことで差別に気づき、部落問題の解決と人権の確立を自らの課題としてとらえ、差別をなくする力を培い、「お互い

を認め合い、安心して暮らせる人権尊重のまちづくりをめざす」ことをねらいとして実施します。



入場無料です。

多くの方のご参加

お待ちしております。

